

北上市総合計画 2021～2030 令和5年度基本施策事後評価シート（評価対象期間：令和4年度）

基本方針	6.健康と安心の地域づくりの推進
基本施策	6-1.自分らしい生き方を支える健康寿命の延伸
関連するプロジェクト	6.いきいき元気ライフプロジェクト

市民の主体的な健康づくりと生きがいづくりを支援するため、活発な地域活動の継続と健康増進への気運をさらに高めるとともに、最新技術を活かした医療・介護を提供する取組の推進、適切な感染症対応や持続可能な社会保障制度の運営を図ります。

評価項目	A	順調
	B	概ね順調
	C	やや遅れている
	D	遅れている

総合評価	C
------	---

R5事後	13
------	----

※達成状況評価欄の（ ）内については昨年度の評価結果です。

No.	担当部署等	プロジェクト	推進方針	成果指標	達成状況(対象:R4) (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)	達成状況 評価	達成状況分析(上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)		今後の方向性 (◇:R5に着手予定・着手済み ◆:R6以降の着手を検討)
							内部要因	外部要因	
1	福祉部	在宅医療等の推進と医療・介護連携の強化	在宅医療を支える資源の充実と資源間ネットワークの構築を進めるとともに、病院入退院時における医療・介護の多職種連携の円滑化を進め、スムーズな在宅療養生活への移行を進めるとともに、遠隔診療を活用した地域における医療環境の充実を図る。	②	在宅療養・在宅介護を希望する人の割合については、期待値を下回っている。 ※指標②の数値は3年毎の介護保険計画の際のアンケート調査によるもの。	B (A)	・希望者が介護が必要になったときに、必要な連携がスムーズに進められるよう体制作りが整ってきている。  ・在宅医療・介護連携推進事業における事業評価をR3に実施し、順調に進んでいる。 ・センター設置から7年経過し、窓口の認知度が向上している。また職員の相対対応能力も向上している。	・新型コロナ感染症の影響により、フォーラムの開催等市民への周知の機会が少なかった。 ・ひとり暮らし老人及び認知症高齢者の増加・世帯人員の減少などにより在宅で介護することが難しいケースが多くなっている。  ・在宅医を支える、岩手県医師会委託事業の「在宅待機支援事業」の実績が順調に推移し、在宅医の不在の際のサポート体制が構築されている。	◇入退院支援ハンドブックを改訂し、連携を更にスムーズに進める体制を作る。 ◇次期計画の策定に合わせて、2040年を見据えた具体的な目標や取り組み内容の検討を進める。
2	福祉部	フレイル予防の推進	フレイルへの理解を広め、「身体的な衰え」「精神的・心理的な衰え」「社会的な衰え」の進行を予防する取り組みを推進する。	③	継続的にいきいき百歳体操に取り組むグループ数は、72グループであり、R3より増加しているが、期待値を下回っている。  誰でもいつでもフレイル予防に取り組める事業の推進	B (B)	新型コロナ感染症の影響により集合による活動ができなくなったため、『きたかみいきいき通信』『いきいき応援カレンダー』を毎月発行し、セルフケアの促進に取り組んだ。  フレイル予防・健康づくりの場として、「まちの保健室事業」を開始した。感染症対策とフレイル予防を両立させるため、屋外で高齢者が安全に運動するためのコンテンツとしてポルウォーキングの普及を行った。また、セルフケアに役立つツールの開発を行った。	新型コロナ感染症の影響により、集合による活動ができず休止する時期があり、活動が停滞した。また、感染症が新たなグループの立上げ支援の制約となり、計画よりもグループ数が増えなかった。	◇新型コロナ感染症の状況をみながら、新たな体操グループの立上げ支援に取り組む。 ◇誰でも気軽に運動や健康相談等ができる場として、通年で「hoKko まちの保健室事業」を継続し、住民が主体となって継続的にフレイル予防に取り組めることを目指す。 ◇開発したセルフケアツール(栄養ランチョンマット)を効率的に普及するため、課を越えて活用できるよう庁内連携を行っている。
3	健康こども部	健康づくりへの支援	働き盛り世代の生活習慣病予防や、高齢者の疾病の重症化予防と介護予防を一体的に推進する等、健康診査の結果を基に各年代に応じた保健指導を充実・強化し、市民の生活習慣病予防や疾病の重症化予防の意識啓発を進め、健康寿命のさらなる延伸を目指す。	④⑥⑦	健康福祉ポイントの3000ポイント達成者は268名であった。特定健診受診率は、R3より減少し、期待値を下回っている。後期高齢者健康診査受診率は、R3より増加したが、期待値を下回っている。  疾病の早期発見早期治療に繋げるため、国民健康保険被保険者217人に人間ドック費用の一部を補助した。	C (C)	特定健診は、対象者13,250人に対して4,812人に実施したが受診率は伸び悩んだ。  特定健康診査の対象外となる40歳未満の者や特定健康診査項目以外の詳細な検査を望む者に対して人間ドックの費用助成を行うことにより疾病の早期発見・早期治療を後押ししている。	新型コロナウィルス感染症の流行による受診控えが考えられる。  人間ドック助成は、被用者保険でも同様に実施されている。	◇6月の導入説明会等により、参加者の拡大を図る。 ◇継続的なイベントの開催及びウォーキングコースの設定により、アクティブ参加者の拡大を図った。 ◇継続して、国民健康保険被保険者に対する人間ドック受診料助成を実施していく。 ◇引き続き安心して健診を受診できる環境の整備を行っている。
4	健康こども部	口腔の健康維持、向上のための支援	歯の喪失を防ぐため、成人歯科検診の機会を通して口腔衛生指導を行うとともに、健康ポイントの対象事業に組みこむなど、受診意欲を高める工夫をする。	⑤	成人歯科検診の受診率は昨年度より増加し、期待値をやや上回った。	B (C)	経年変化はあるが、受診率は伸びており、9月に行っている未受診者への受診勧奨通知による効果が大きい。  新型コロナウィルス感染症の流行による受診控えが考えられる。	◇4月通知の文面を工夫し、分かりやすく受診しやすい環境を作る ◇9月に未受診者へ受診勧奨通知を行う ◇受診勧奨通知の際は、KDBシステムを活用し糖尿病の既往がある者や数年間歯科通院歴がない者に対して、アプローチをする ◇歯科医院と歯科以外の医療機関に、受診勧奨ポスターの掲示を依頼した ◇受診対象年齢区分を追加した。 ◆健康福祉ポイントを導入する	

凡例 ●-実績値 ○-期待値

指標	指標の説明	R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7							指標	指標の説明	R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7							指標	指標の説明	R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7															
要指導対象者割合 (%)	被保護者のうち受診指導(医療・健康診断未受診者など)が必要な人の割合								在宅療養・在宅介護を希望する人の割合	調査回答者の中で介護が必要になった時に、在宅療養・在宅介護を希望すると回答した人の割合								いきいき百歳体操グループ数	継続的にいきいき百歳体操に取り組むグループ数																
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7									
福祉部	%	実績値	4.7		3.4	7.3			福祉部	%	実績値	54.30			56.00				福祉部	グループ	実績値	66	64	68	72										
		期待値	4.7	4.5	4.3	4.1	3.9	3.7			期待値	54.3	55.25	56.2	57.15	58.1	59.05	60			期待値	66	75	84	93	102	111	120							
		備考		未実施							備考		未実施	未実施							備考														
健康福祉ポイント付与3000ポイント以上達成者の人数	健康診断及び検診の受診、運動等の健康づくり活動に付与される健康福祉ポイントの付与上限(5000ポイント)達成者の割合								成人歯科検診受診率	定期的に歯科検診を受けている者の割合								後期高齢者健康診査受診率	後期高齢者医療制度加入者に対する健康診査の受診率																
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7									
健康こども部	人	実績値	-	0	0	268			健康こども部	%	実績値	18.6	25.6	17.7	21.2				健康こども部	%	実績値	21.4	18.6	18.3	20.2										
		期待値	-	0.0	160.0	320.0	480.0	640.0	800			期待値	18.6	19.333	20.067	20.8	21.533	22.267	23			期待値	21.4	26.2	30.9	35.7	40.5	45.2	50.0						
		備考									備考										備考														
特定健診受診率	40歳から74歳までの特定検診受診率目標値(国保加入者)																																		
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7									
健康こども部	%	実績値	40.5	36.0	39.3	36.3					実績値										実績値														
		期待値	40.5	43.8	47.0	50.3	53.5	56.8	60			期待値									期待値														
		備考									備考										備考														
									指標 ⑩									指標 ⑪									指標 ⑫								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7									
		実績値									実績値										実績値														
		期待値									期待値										期待値														
		備考									備考										備考														
									指標 ⑬									指標 ⑭									指標 ⑮								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7									
		実績値									実績値										実績値														
		期待値									期待値										期待値														
		備考									備考										備考														